

第4回 中札内村史編さん委員会 会議録

日 時 令和8年10月1日(木) 19:00～21:00
場 所 役場庁舎 会議室2
出席委員 高嶋重信、鳥倉弘之、山崎恵司、仲沢才子、林浩幸、杉江茂、鎌田則子
事務局 総務課長補佐 永井亮平、主査 金沢愛、会計年度任用職員 小関義範

議 事 (概要のみ)

1 開 会 19:00

2 委員長あいさつ ※副委員長が代理であいさつ

委 員：最近暗くなるのが早くなりましたね。本日は協議事項がたくさんありますのでご協力をお願いします。委員長がいらっしゃいましたら交代します。

3 協議事項

(1) 2編2章～6章の原稿(案)について

金沢主査：(資料1に基づき説明)

委 員：議会だけ顔写真を載せるとのことでしょうか。選挙管理委員会など、他の委員は載せないようですが。

金沢主査：議会は住民の代表ということで掲載したいと考えました。他の委員会は写真を載せない予定ですが、村長と教育長は顔写真を掲載します。

委 員：載せることは賛成ですが、集合写真にした方がいいのではないのでしょうか。

小関事務員：集合写真は議員以外にも含まれているものが多く、そもそも集合写真が見つからない期もあります。

委 員：顔写真がずらっと並んでしまうと違和感があります。

委 員：写真は1ページに1枚程度ならいいと思いますが、それ以上は多く感じますね。集合写真なら違和感はあまりないです。

委 員：写真があった方が読みやすいので写真自体は賛成です。写真のサイズによってイメージも変わるのではないのでしょうか。

委 員：集合写真があるならそれがいいと思います。研修の時の写真などは残っていないのでしょうか。個人で持っている人もいるかもしれないですね。同じ人が何回も載るのではなく、1人ずつ何年から何年まで務めたかを記載する方法もあります。

委 員：写真を載せない選択肢もありますよね。

金沢主査：集合写真を再度探してみて、厳しいようであれば議長と副議長だけ写真を載せる方法を検討します。

委 員：102ページからのまちづくり計画以降の部分ですが、村のまちづくり計画があり、総合戦略や人口ビジョンのように国から作るように求められているものもあります。どのような構造になっているのか体系的に記載した方がいいと思います。

103 ページの日本創成会議がいきなり出てきた印象です。民間の組織ですし、説明を加えた方がいいのではないのでしょうか。

106 ページの村へ 1 億円交付された話については、もう少し説明があってもいいのでは。全国一律に交付され、1 億円のトイレを作った自治体などが話題になりましたよね。前回の村史を見ると詳しくは書かれていないようですが。

委員：1 億円というワードがあれば、「あれのことか」とわかりはします。

委員長：うちは消滅可能性都市ではないと明記した方がわかりやすいのでは。

委員：111 ページの〈村のサテライト〉とは何でしょうか。

金沢主査：前のページに（地域資源）と記載していますが、わかりやすいように 111 ページにも記載します。

委員：泉区については分譲地ができてから考えるということですか。

金沢主査：これから分譲地を販売しますので、その後に検討する予定です。

委員：128 ページの空き地・空き家についてですが、最近村内で不動産仲介業を営んでいる方の取組を記載してはどうでしょうか。民間の動きも記載していいのでは。

金沢主査：移住促進協議会にも参加してくださっている方ですね。施設課に確認して、追加を検討します。

委員：131 ページ「少年の翼へ一本化した」とありますが、これだと受入れだけでなく派遣も終了したように読めてしまいます。派遣はまだ継続しているはずですが。広域連携について、136 ページの図は平成 30 年までになっていますが、その後ごみ処理の参加団体は増加しているはずですが。合併協議についてですが、協議会や委員会など似たものが多いすぎてわかりにくいです。活動期間や関係性も不明です。時系列でわかるように年表のようなものをつけてはどうでしょうか。

金沢主査：住民組織については資料がほとんど残っておらず、いつまで活動していたのかなど詳細は不明です。章の最後に簡単な年表を入れて前後関係がわかるようにします。

委員：156 ページの「6 月から」は何年のことか記載した方がいいと思います。

155 ページ広域行政検討会議は正式名称にしないとどの会議かわかりにくいです。

161 ページ、168 ページの法定協議会が任意協議会になっています。

169 ページのまちづくり基本条例は 4 年を超えない期間ごとに検討する、とありますが、内容を見直しするということを記載した方がいいと思います。

叙勲の受章者について村では把握できないのでしょうか。

永井補佐：村に照会があった方であれば把握していますが、それ以外の方は把握することができません。

小関事務員：元の職場から国へ推薦されるため、今住んでいる自治体では把握できないということもあるようです。春と秋でそれぞれ合計 3000 人以上が受章しています。

委員：叙勲関係は新聞で発表されたものを調べて情報を収集できますか。

小関事務員：本人が掲載を断っている場合を除けば新聞で確認可能です。

金沢主査：他の自治体も「村が把握できている範囲で記載する」と但し書きが記載されているようです。本村も同様にする予定です。

委員：169 ページにある、廃止すべきものや縮小すべきものなどは決定したことなのでしょうか。

金沢主査：自律の推進プランは総合行政推進委員会が提案したものであって、決定事項ではありません。

委員：自立するなら削減しなければならない、というものがあったということですね。

委員：170 ページ中段以降の予算の話については、169 ページ中段の自律推進プランの話につなげたほうがわかりやすいと思います。

金沢主査：自立と自律の字の違いについてはどのような認識でしょうか。

委員：合併しなくて良かった、で終わるのではなく、これから村の運営を引き締めていかないといけないという戒めの意味で「律」を使うようにしたはずです。当時の議会答弁にあると思います。

委員：総合行政委員会では「律」の方が良いという話になったと記憶しています。もともと自治体として自立しているのだから、自立の推進というのはおかしいのではないか、という考えでした。

委員：170 ページのインタビューは誰を想定していますか。

金沢主査：山崎委員にお願いしたいと思っています。

（２）５編の概要（案）について

金沢主査：（資料２に基づき説明）

委員：過去の災害についてはどこに記載するのでしょうか。

金沢主査：５編２節７過去の災害 のところに記載する予定でした。どのレベルの災害を載せるのか迷ってしまして、財政措置なのか被害状況なのか、避難所開設なのか、色々な基準が考えられます。

<主な意見>

- ・平成 28 年 台風 戸蔭大橋の崩落 家畜の被害
- ・平成 30 年 胆振東部地震に伴うブラックアウト
- ・令和 3 年 暴風

委員：ハウスや倉庫は強くなっていて、昔よりはつぶれなくなっていますね。

委員：同じ災害でも人によって被害の度合も異なるので基準を決めるのは難しいですね。

委員：議会の行政執行状況報告や、住民課が過去に渡している見舞金を確認してみるといいのではないのでしょうか。

委員：４ページで「メインストリート」と「メインストリート」の表記はあえて変えているのでしょうか。

金沢主査：どちらも会の名称なので変更はできませんでした。

委員：それは仕方がないと思います。４ページの舗装が完了した 4140m はどこの区間のことでしょうか。帯広と中札内村の区間のどこかが不明です。

金沢主査：帯広市と中札内村の境界（幸福）から村道 38 号付近まで大体 4km なので、多分その区間のことだと思います。

(3) 村史のサブタイトルについて

金沢主査：(資料3に基づき説明)

委員：ここでは「自律」ではなく「自立」の文字を使っているんですね。一般的には立の
ほうがわかりやすいと思います。

委員：国が合併を進めたことに対して自立を選んだ、という内容であれば「自立」が普通
だと思います。村の独自性を出すのであれば「自律」でもいいかもしれません。

委員長：投票の選択肢は3つがいいと思います。候補の中では1と4がいいですね。

委員：3は違和感があります。

委員：3は不要だと思います。

金沢主査：それでは1、2、4の3択ということで進めさせていただきます。

委員長：いつから投票開始ですか。

金沢主査：遅くとも12月には実施予定です。

閉 会 21:00